

## 学校教育目標

## 主体的に思考・判断して活動し，表現する子どもの育成

## 伝統と文化を受け継ぎ，地域と共に育てる

## 学校運営協議会を核として

- ・地域素材〈人・物〉の活用  
(明德農園，脇の山，岩倉川，池，幼稚園，福祉施設，史跡・寺社等)
- ・学校安全体制の強化
- ・学校支援ボランティアとの協力  
(見守り，図書，放課後まなび教室等)
- ・学校評価を生かす
- ・各種団体との協力  
(少年補導委員会，社会福祉協議会，体育振興会，女性会，老人クラブ等)

## 育てたい子ども像

- あ 相手にしっかり伝える子
- あ あいさつをする子
- め めあてをもって活動する子
- い 命を大切にする子
- と 友達を大切にする子
- く くり返し最後までやりぬく子

## 学校教育目標具現化のために

## 個を生かす

## 一人一人の子どもを徹底的に大切に

- ・LD等支援の必要な子どもの学力向上
- ・子ども理解を第一に「子どもの困り」をとらえる
- ・保護者との話し込み
- ・課題の明確化・支援の具体化
- ・個別の指導計画の作成と活用
- ・支援体制の確立
- ・ICTの活用等，学習支援の充実
- ・ソーシャルスクールワーカー，スクールカウンセラーを活用した教育相談体制の確立

## 「確かな学力」の育成に向けて

## 確かな学力の育成と言語活動の充実

- 意欲的に学ぶ集団づくり
  - ・「わかる喜びと学ぶ楽しさ」を実感できる，つきたい力を明確にした授業
  - ・「学習課題」の明示，その実現のために設定した言語活動を経て，「まとめ」と「振り返り」行うことの徹底。
- 言語活動の充実
  - ・言語活動を通じた国語力の育成と言語環境の整備
  - ・各教科等において，国語科で培った能力を基盤にした記録・要約・発表・討論等の言語活動の充実。
  - ・意図的・計画的な言語活動の実施と伝統文化教育を中心に各教科等の連携や学年の系統性を重視した指導計画の作成。
- 図書館教育の充実
  - ・読み聞かせ，関連読書，朝の読書等の取組の推進
  - ・図書館の学習・情報センター，読書センターとしての活用，学習情報源としての新聞の活用

## 問題解決的な学習や探究活動の充実

- ・知的好奇心や探究心を引き出し，目的意識を持った観察・実験の実施と各教科や総合的な学習の時間の体験活動の充実
- ・食育を通じた伝統文化教育の取組における体験活動や主体的に問題解決を図る学習の充実

## 実践的な英語力の育成と理数教育の充実

- ・知的好奇心や探究心を刺激する体験と実感を伴った理科の授業
- ・算数的活動を充実し，基礎的・基本的な知識・技能を育成する算数の授業
- ・日常的に英語に触れる機会や，意図的に英語によるコミュニケーションが求められる環境づくり

## 「豊かな心」の育成に向けて

## 生命を大切し，人権を大切にする心の育成

- 道徳教育の充実
  - ・道徳の時間のねらいの明確化と多様で効果的な指導方法の工夫と充実
- 規範意識の育成
  - ・「にこにこデー」を設定し，よりよい生活や人間関係を築こうとすることをねらいとした活動の意図的・計画的な取組実践
  - ・気持ちのよい挨拶の励行，授業，当番活動等，日常の学校生活の中で人を思いやる心を育て，ルールやきまりの重要性を自覚する取組
  - ・いじめの防止等基本方針に基づいた「見逃しのない観察」「手遅れのない対応」「心の通った指導」の取組の推進。
- 豊かな感性と情操を育む体験活動の重視
  - ・人や自然との出会いを大切に体験活動の実施。
  - ・伝統文化にふれ，直接的な体験を通して，豊かな精神や命の温もりを感じる取組の推進
  - ・すぐれた芸術体験を通して，美しさやよさを味わう活動の充実

## 「健やかな体」の育成に向けて

## 健康・安全教育の推進

- 「健康自立」に向けた基本的な生活習慣の確立
  - ・自他の安全に関する意識を向上させる取組の推進  
(防犯ベル所持を徹底し，犯罪，交通事故，水難事故，熱中症，転落事故等危険から身を守る知識と判断力の育成)
  - ・「主体的に行動する態度」を育成する防災教育，防災管理の充実
  - ・「早寝・早起き・朝ご飯」等望ましい生活習慣の推進
  - ・食物アレルギー対応・伝統的な和食文化を念頭に食に関する指導の充実
  - ・生涯体育の立場に立った運動やスポーツ推進と体育学習や運動部活動の充実

## 子ども像

## 教職員像

責任を自覚し，子どもを認め，確かなビジョンと力量を持つ教職員

伝統と文化・地域と人大切にし，あらゆる場面で自らの未来を切り拓く子ども

## 学校像

地域と共に歩み，地域と共に育てる教育の核になる学校

## 平成27年度の重点項目

- ☐ つきたい力を明確にした「言語活動」
- ☐ 自律性と責任感の育成を目指した「協働活動」